

# 日本言語政策学会 学会誌 執筆要領（書式等）（2016年6月改訂）

以下、日本語で執筆する場合を例にとって説明する。

## 1. 構成

- ・ 通しページ番号を中央下に振る。
- ・ 字数と行数：40字×33行（1320字）とする。
- ・ 用紙サイズはA4とする。

## 2. タイトル部

- ・ タイトル部には、タイトルのみを記し、執筆者名・所属は記入しないこと。

## 3. キーワード

- ・ 5語のキーワードを記すこと。

## 4. 要旨

- ・ 日本文400字程度で記すこと。日本語以外の言語で要旨を記す場合も、これに準じることとする。

## 5. 本文

- ・ 年号表記は、西暦を原則とする。ただし西暦（和暦）年、和暦（西暦）年表記も可。
- ・ 引用は、（著者名2002：25-26）のようにすること。
- ・ 論文の構成の分類は下記のとおりとする。  
第1分類： 1. 2. 3. 4.  
第2分類： 1.1. 1.2. 1.3. 1.4. …  
第3分類： 1.1.1. 1.1.2. 1.1.3. …
- ・ 図や表は、第1図、第1表という表記を用いて本文中に挿入する。図番号・表題は次のように記すこと。  
1) 表のタイトルは表の上に中央寄せで記載する。データに関する説明、資料情報は（ ）で、表の下に記載する。